



50000-XKC -K1S0 LIFE/ZEST SPORTS SUSPENSION

取 付 ・ 取 扱 説 明 書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

このキットは、ホンダ ライフ/ゼスト (JB5, 7/JE1) 専用に設計したものです。

安全にドライビングを楽しんでいただくために、以下の注意点を正しくご理解の上、ご使用くださいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡しください。

注意

1. サスペンションキットの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行ってください。

※サスペンションの取り外しに際して、ブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をしてください。

※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。

2. 本製品の装着により、車高が下がりますので（約20mm）、縁石、駐車場の車両止め、段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意ください。

3. 本製品は、ホンダ ライフ/ゼスト F Fモデル (JB5, 7/JE1) への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。上記モデル以外には装着できませんのでご注意ください。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので、装着したまま車検を受けられます。

4. ヘッドライトオートレベリングシステムについて

ライフ/ゼスト (JB5, 7/JE1) ディスチャージヘッドライト装着車には車両の姿勢変化に応じて自動的にヘッドライトの光軸を最適化するオートレベリング機構が装備されています。本製品の組み込みにより設定車高が下がる為、専用機材のあるホンダディーラー等でヘッドライトの初期位置学習(本田技研工業㈱発行 サービスマニュアル シャン整備編参照)を行って下さい。この作業を行わないとヘッドライトの照射範囲が変わり夜間走行時の視界が十分確保できない場合があります。

5. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
6. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11
株式会社 M-T-E-C 商品事業 営業課
【営業時間10:00～17:00(土日・祝祭日除く)】
Tel. 048-462-3131
Fax. 048-462-3121

【仕様表】

※車高は約20mm下がります。車両の装備、仕様により若干変わることがあります。

	減衰力（スタンダード比） 0.3m/s 時； 伸び側／圧縮側	スプリングレート N/mm	適応車種 [型式]
フロント	132% / 100%	K=24.9 (K=17.7)	ホンダ ライフ/ゼスト [JB5,7/JE1]
リヤ	146% / 178%	K=17.6 (K=17.7)	

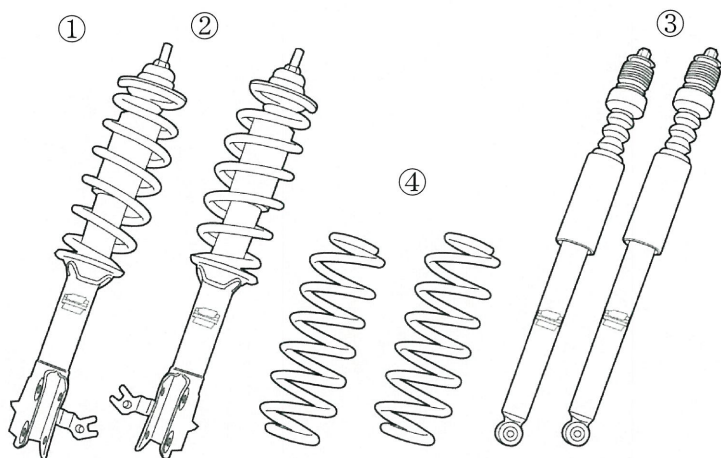
※上記はライフ NA 13in 車との比較

↑ () 内はスタンダード

【部品表】

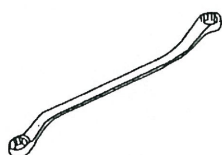
キット品番

50000-XKC-K1S0



NO.	構成品番 品名	QTY
①	51601-XKC-01S0 DAMPER ASSY R,FR	1
②	51602-XKC-01S0 DAMPER ASSY L,FR	1
③	52610-XKC-01S0 DAMPER ASSY RR	2
④	52441-XKC-0100 SPRING,RR	2

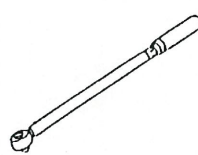
【必要工具】



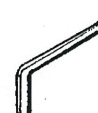
メガネレンチ
14, 17mm



ソケットレンチ
10, 12, 14mm



トルクレンチ

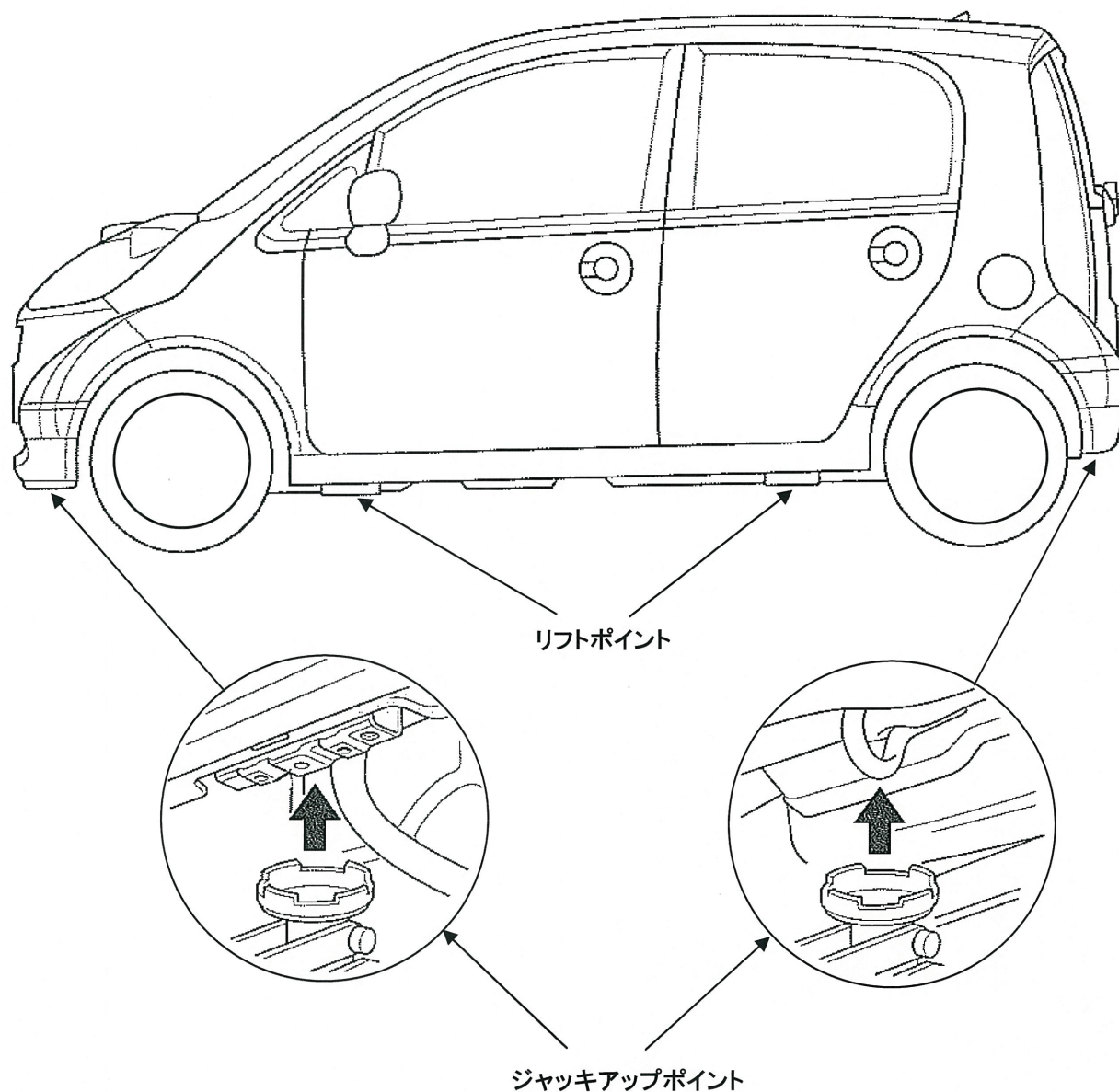


六角レンチ
5, 6mm

取付方法

- ①各車輪のホイールナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジットラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。

※図はライフを示す。

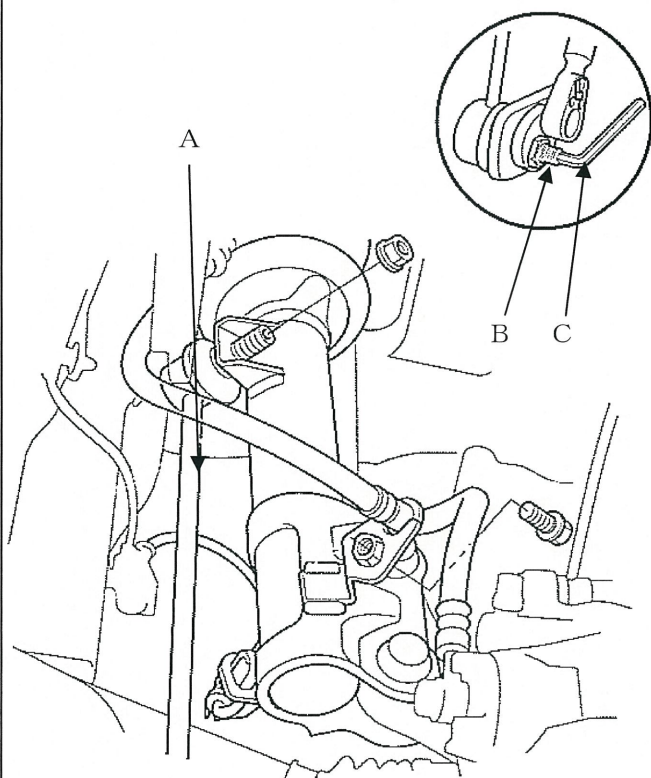


- ・ 指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ ボディに傷をつけないように注意する。
- ・ リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し安全に注意し作業を行うこと。
- ・ ジャッキアップ後は、必ずリジットラックを使用すること。
- ・ 短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ ジャッキアップしたままで、車両の下には入らないこと。
- ・ フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかける。
- ・ リヤをジャッキアップする時は、ギヤをPポジションに入れる。

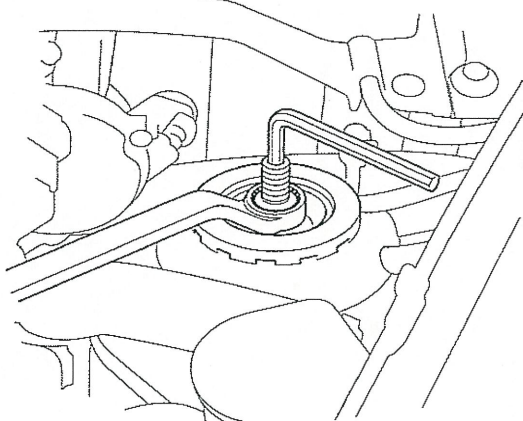
I. フロントダンパの車両への組み込み
※図はライフを表すがゼストも作業要領は同一である。

—STDフロント ダンパの取り外し—

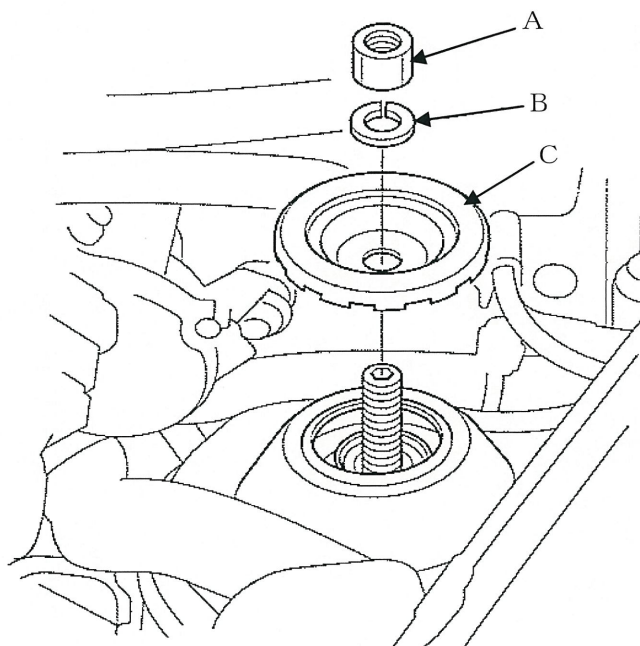
- ①フロント ホイールをを外す。
- ②バッテリーを外す。マイナス端子より外すこと。
※時計・カレンダー機能等、消えてしまうので注意すること。
- ③ヒューズ ボックスを外す。
- ④ダンパとスタビライザ リンク (A) の接続を外す。
※ナットの取外しは、ジョイント ピン(B)を六角レンチ(C)で固定して行う。
- ⑤ブレーキホースをダンパ ブラケットから外す。



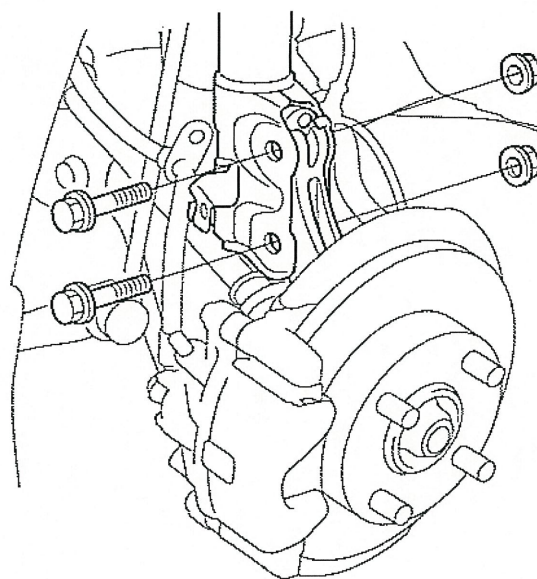
- ⑥六角レンチでダンパ上部のロッドを固定し、ナットを緩める。



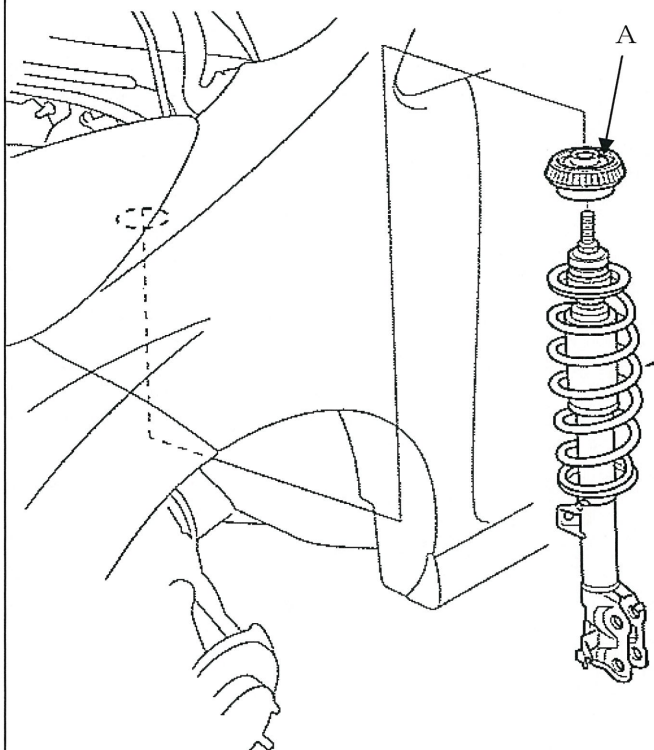
- ⑦ナット (A)、ウェーブ ワッシャ (B)、ダンパ マウンティング ベース (C) を取外す。



- ⑧ダンパ取付けボルトを外す。



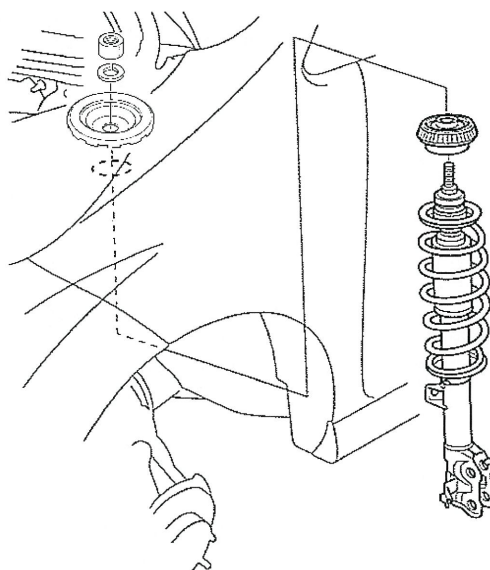
- ⑨ダンパ マウンティング クッション (A) とダンパを取外す。



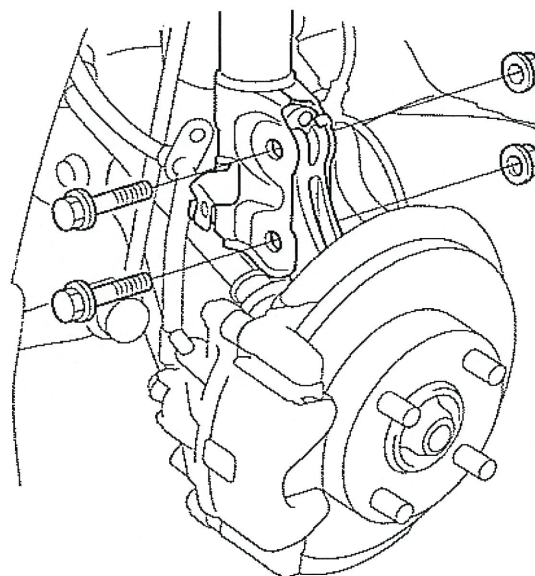
- ⑩ダンパ マウンティング クッションをダンパから取外す。

MUGENフロントダンパの組み込み

- ①ダンパ アセンブリの左右を確認し、ダンパ マウンティング クッションをかぶせて車体に据え付け、ダンパ マウンティング ベース、ウェーブ ワシヤ、ナットでダンパ上部を仮付けする。

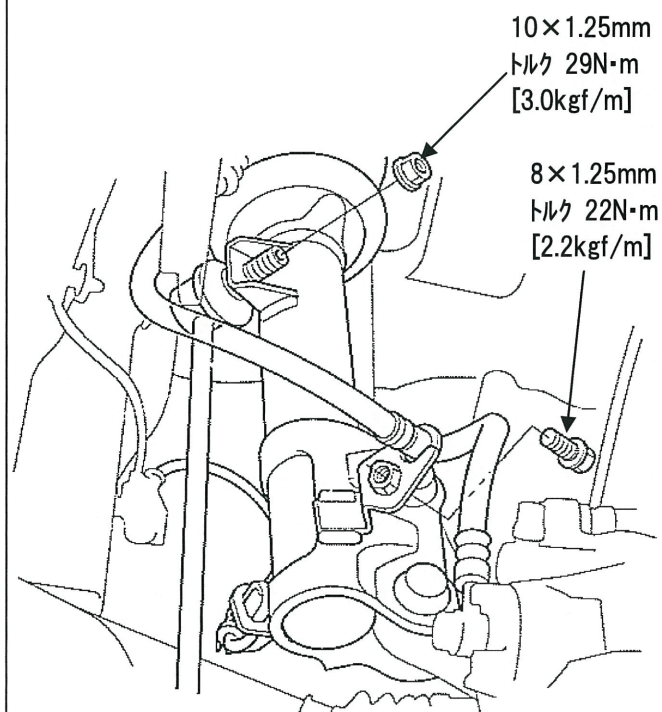
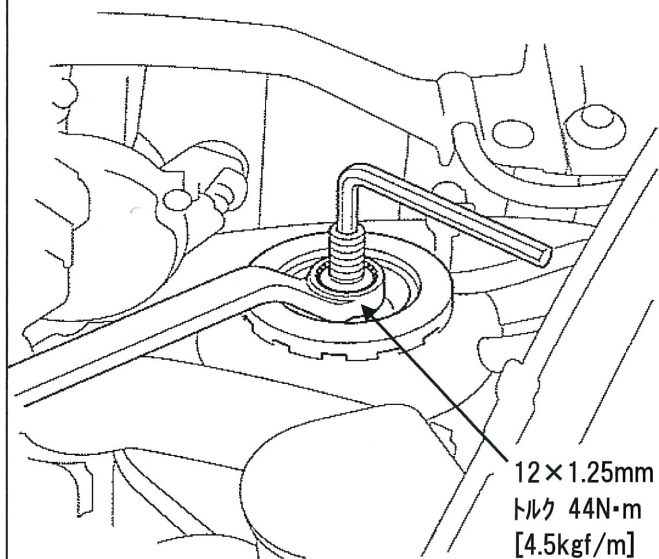


- ②ダンパ取付けボルトをダンパに仮付けする。

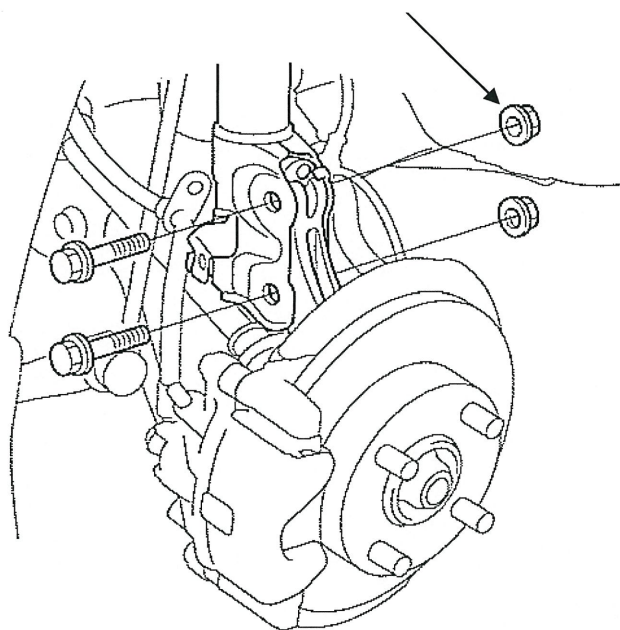


- ③スタビライザ リンクを仮付けする。

- ④ロア アームのナックル下部にジャッキを当てて車重をかけ、①，②，③で仮付けしたボルト、ナット類を規定トルクで締め付ける。



12×1.25mm
トルク 69N・m
[7.0kgf/m]

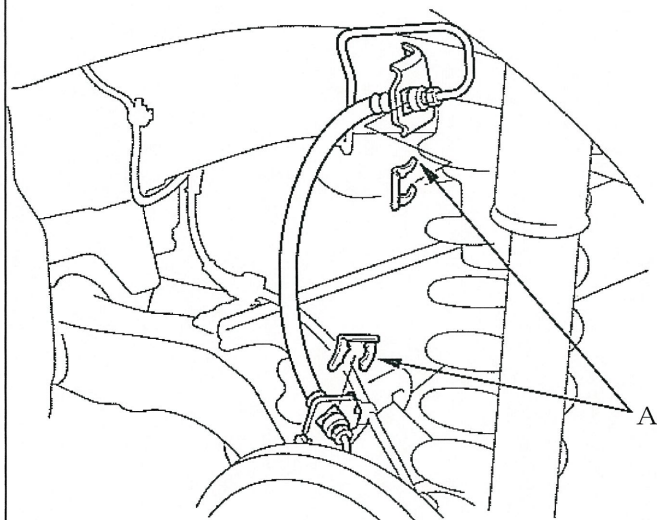


- ⑤ヒューズボックスを取付ける。
- ⑥バッテリーを取付ける。
※バッテリー固定後、プラス端子から取付けること。
- ⑦フロントホイールを取付ける。
ホイール ナット トルク 108N・m [11.0kgf・m]
- ⑧交換終了後カレンダー機能等の調整を行う。

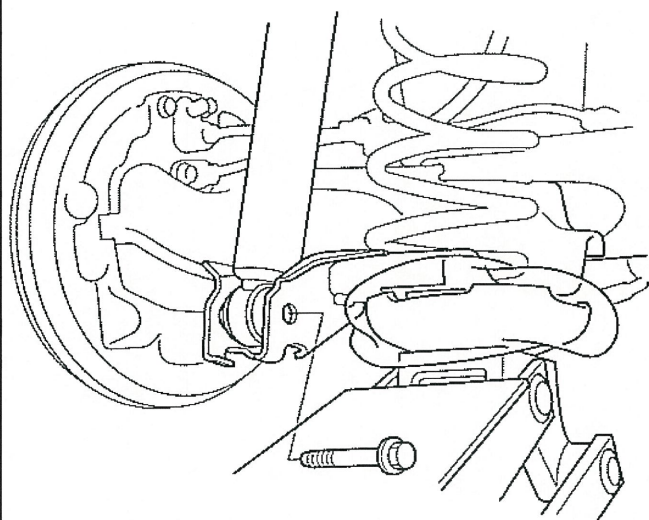
Ⅱ. リヤダンパの車両への組み込み

STD. スプリングの取り外し

- ①リヤ ホイールを取り外す。
- ②ディスチャージ ヘッドライト装着車は、リヤ ヘッドライト レベリング センサを取外す。
- ②エキゾースト パイプ マウント ラバーを外す。
**※走行後はエキゾーストパイプが熱くなっているの
で注意すること。**
- ③ブレーキ ホース固定用クリップ(A)を外し、ブレーキ
ホースの固定を解除する。

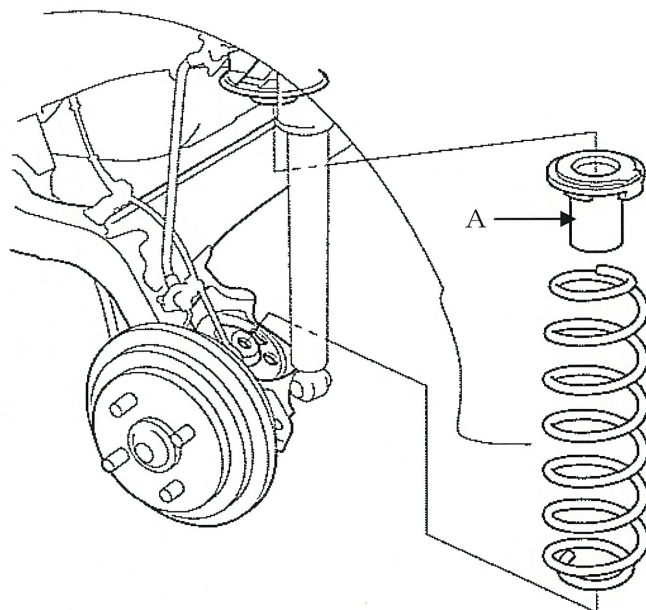


- ④リヤ アクスル ビームの下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。
- ⑤リヤ アクスル ビームとダンパの接続を外す。



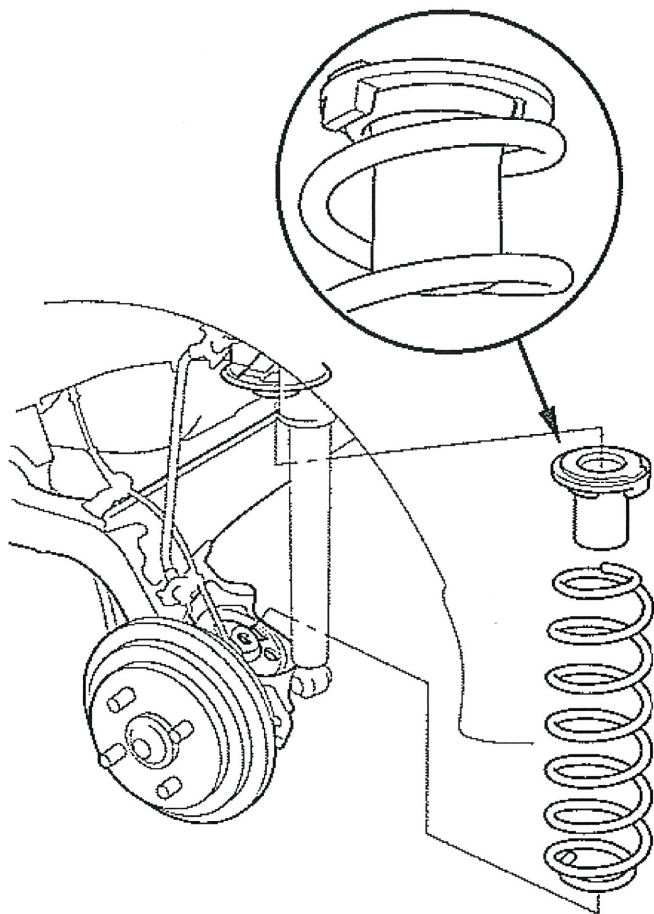
- ⑥ジャッキをゆっくり下げ、リヤ アクスル ビームを押し下げてリヤ スプリングとアッパー スプリングシート(A)を取外す。

※ブレーキホースを無理に伸さないように注意すること。



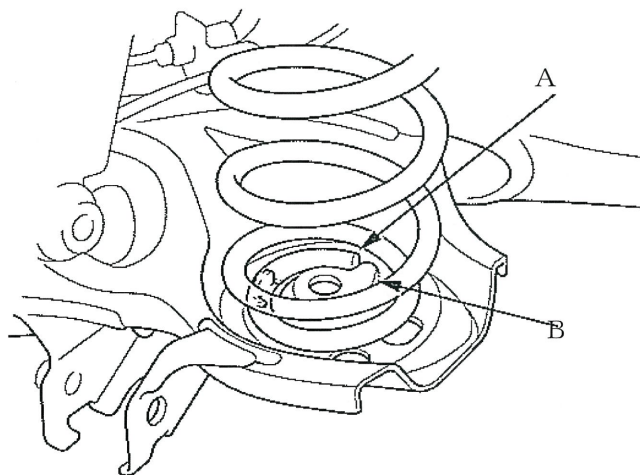
MUGENスプリングの組み込み

- ①アッパ スプリング シートをリヤスプリングに取付ける。



- ②リヤ アクスル ビームを押し下げ、リヤ スプリングを取付ける。

※リヤ スプリング下部の端面(A)とビーム側スプリング受け部の段つき(B)にズレが無いこと。

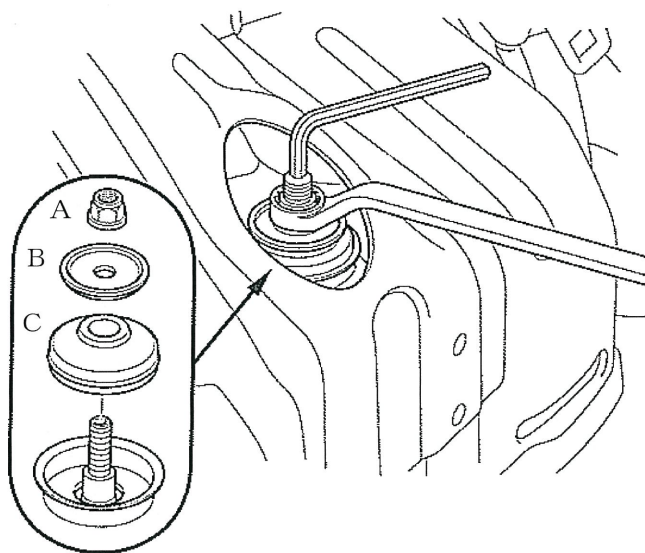


- ③ジャッキにてサスペンションを支え、ダンパ下部とリヤ アクスル ビームの取付けボルトを仮締めしておく。

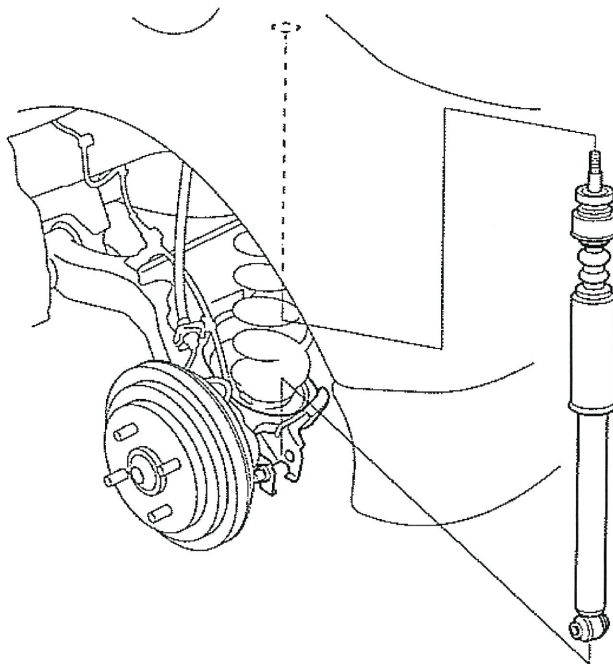
STD. ダンパの取り外し

- ①室内のリヤ サイドライニングを取外す。

- ②サスペンションを支えたまま、ダンパ上部のフランジナット(A)、ダンパマウンティングワッシャ(B)、ダンパマウンティングラバー(C)を取外す。



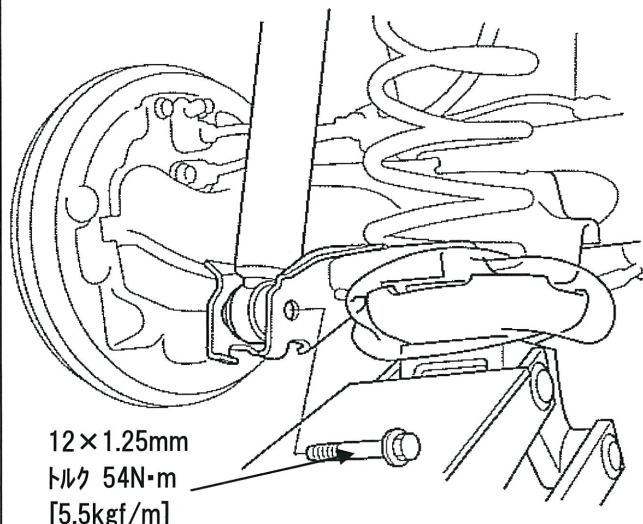
- ③ダンパ下部のボルトを外し、ダンパを縮めながら取外す。



MUGENリヤダンパの組み

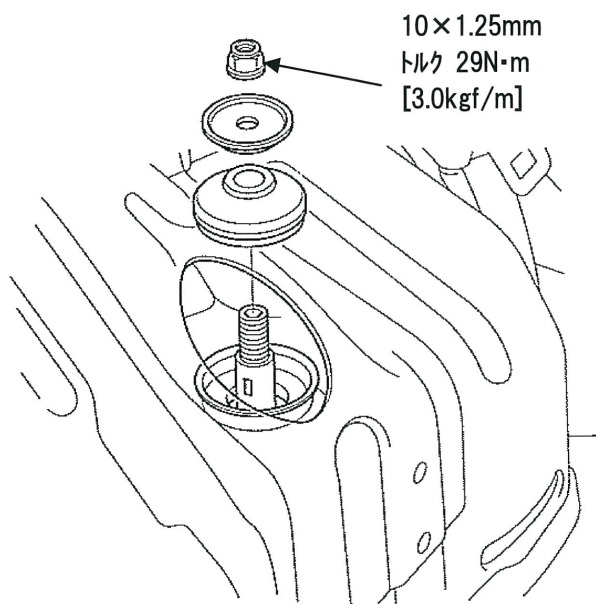
①MUGENダンパに付いているフランジ ナット、ダンパ マウンティングワッシャ、ダンパ マウンティング ラバーを取外す。

②ダンパ上部を車体に差し込み、ダンパ下部とリア アクスル ビームとの接続を仮締めする。



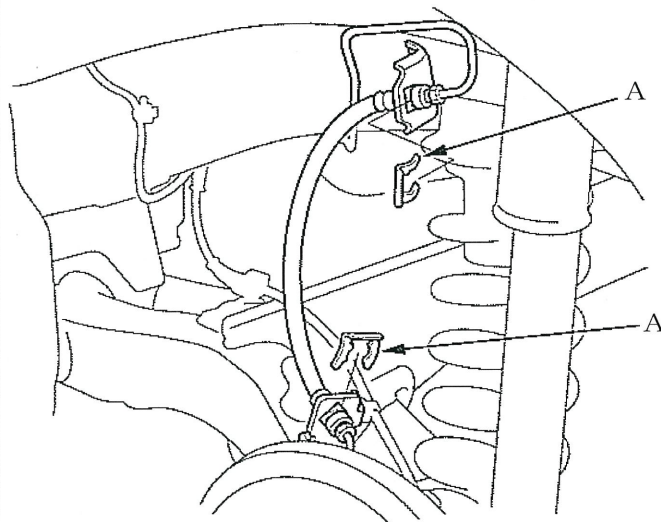
③ジャッキでサスペンションを持ち上げ、車重をかけ、室内側からダンパ ロッドにダンパ マウンティング ラバー、ダンパ マウンティング ワッシャ、フランジ ナットを取付け、規定トルクで締め付ける。

※リヤスプリングがずれない様に注意すること。



④ダンパ上部のフランジ ナット、下部のボルトを規定トルクで締め付ける。

⑤新しいブレーキ ホース用クリップ (A) でブレーキ ホースを固定する。



⑥リヤ サイド ライニングを取付ける。

⑦エキゾースト パイプ マウントラバーを取付ける。

⑧リヤ ホイールを取付ける。

ホイール ナット トルク 108N・m [11.0kgf・m]

⑨ホイール アライメントの点検、調整を行う。

※無限スポーツサスペンション組み込み後は、STD サスペンション組み込み時よりも車高が下がるので、ジャッキをおろす際は、十分注意すること。

参考

アライメント標準値

	キャンバ	キャスト	トータルトー
前輪	0° 00' ±1°	2° 40' ±1°	イン0±3
後輪	-1° 00' ±1°		イン2+3/-2

使用上の注意

- ・ 取り付け直後は、急激な運転操作を避けて慣らし運転し、異音やガタつきがないことを確認してください。
- ・ 定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。
- ・ 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。